

新規実施項目のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てをいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、弊社では皆様のご要望にお応えするため、検査の新規拡大に努めておりますが、この度、下記項目の検査受託を開始することになりました。

取り急ぎご案内いたしますので、宜しくご利用の程お願い申し上げます。

謹白

記

新規受託項目

- 4408 男性 AIRS(認知機能評価あり)
- 4409 女性 AIRS(認知機能評価あり)
- 4410 男性 AIRS(認知機能評価なし)
- 4411 女性 AIRS(認知機能評価なし)

検査要項

検査項目名	男性AIRS (認知機能評価あり)	女性AIRS (認知機能評価あり)	男性AIRS (認知機能評価なし)	女性AIRS (認知機能評価なし)
項目コード	4408	4409	4410	4411
検 体 量	血漿 各0.5mL			
容 器	容器番号15 EDTA-2Na入り→容器番号02 汎用容器			
保 存 方 法	必ず血漿分離して凍結保存してください			
所 要 日 数	10～13日			
検 査 方 法	LC/MS			
備 考	検体取扱い方法は裏面をご参照ください。本項目は、血液中のアミノ酸濃度から、委託先（株式会社 エスアールエルより味の素株式会社へ再委託）にてデータ解析することにより、AIGS [®] 及び AILS [®] を 報告する検査です。なお、本検査結果はその他の検査結果を考慮して総合的に判断してください。			

受託開始日

- 令和2年 11月 9日(月)

今回の新規項目受託開始に伴い、下記項目の受託を中止させていただきます。

項目コード	項目名	受託中止日
3855	男性AIRS	令和3年3月30日（火）ご依頼分をもって受託中止
3856	女性AIRS	

AIRS(アミノインデックス®リスクスクリーニング)

AIRS®(アミノインデックス®リスクスクリーニング)は、1回の採血で血液中のアミノ酸バランスから現在・将来のさまざまな疾患リスクを一度に評価する検査です。本項目はこれまでのAILS®(エー・アイ・エス®)(糖尿病リスク、アミノ酸レベル、脳心疾患リスク)に、現在認知機能が低下している可能性を評価するAILS(認知機能低下)を追加した検査です。

●アミノインデックス®とは

アミノインデックス®は、血液中の各種アミノ酸濃度のバランスから、現在の健康状態や病気の可能性を明らかにする検査です。アミノインデックス®の解析は、味の素株式会社に委託して解析されています。

●AIRS®(AminoIndex® Risk Screening)とは

アミノインデックス®を用いて1回の採血で、血液中のアミノ酸バランスから、現在・将来のさまざまな疾患リスクを一度に評価する検査です。

●AICS®(AminoIndex® Cancer Screening)とは

アミノインデックス®を用いて、現在がんである可能性を評価する検査です。

男性AICS5種：胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、前立腺がん

女性AICS6種：胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、乳がん、子宮がん(子宮頸がん、子宮体がん)・卵巣がん

●AILS®(AminoIndex® LifeStyle diseases)とは

血液中のアミノ酸濃度バランスから10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク、4年以内に糖尿病を発症するリスク、血液中の必須・準必須アミノ酸の低さ、および現在認知機能が低下している可能性を評価し、検査結果に基づくⅠ～Ⅳ、およびⅠ*～Ⅳ*のタイプを報告します。また、このタイプをもとに、生活改善評価情報が提供できます。なお、AILS®単独での受託はできません。

●受託における注意点

AIRS®は下記年齢の日本人(妊娠されている方を除く)を対象として開発された検査です。これらの方以外は評価対象外となります。

検査項目		評価対象	対象年齢
男性	AICS(5種)	胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん	25歳～90歳
		前立腺がん	40歳～90歳
	AILS(脳心疾患リスク)	10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク	30歳～74歳
	AILS(糖尿病リスク)	4年以内に糖尿病を発症するリスク	20歳～80歳
	AILS(アミノ酸レベル)	血液中の必須・準必須アミノ酸の低さ	
	AILS(認知機能低下)	現在認知機能が低下している可能性	
女性	AICS(6種)	胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、乳がん	25歳～90歳
		子宮がん・卵巣がん	20歳～80歳
	AILS(脳心疾患リスク)	10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク	30歳～74歳
	AILS(糖尿病リスク)	4年以内に糖尿病を発症するリスク	20歳～80歳
	AILS(アミノ酸レベル)	血液中の必須・準必須アミノ酸の低さ	
	AILS(認知機能低下)	現在認知機能が低下している可能性	

※脳卒中の方、心筋梗塞の方、糖尿病の方、認知症の方、軽度認知障害の方(いずれも医療機関で診断を受けた方、あるいは治療中の方)の場合、その疾病・所見に関するAILS値や生活習慣改善タイプは出力されますが、いずれも評価対象外となります。

- ・妊娠されている方、授乳中の方、がん患者(治療を含む)の方、先天性代謝異常の方、透析患者の方は、検査結果に影響があるため、検査の実施はご遠慮ください。
- ・検査前8時間以内に、水以外(食事、サプリメント等)は摂取せず、午前中に採血してください。(検査前日の高タンパク質の食事でも避けてください)また、当日朝の運動は控えください。
- ・薬剤による本検査への影響はわかっておりません。
- ・他項目との重複依頼は避けてください。
- ・強溶血検体や、血漿(EDTA-2Na)以外の材料での、受託はできません。
- ・ご依頼の際は性別・年齢を必ず明記してください。

●検体のお取り扱いについて

1. EDTA-2Na 入り採血チューブにて血液約5mLを採取してください。
2. 採血直後、血液を2～3回軽く転倒混和してください。(ローラーでの混和は行わないでください。)
3. 混和後直ちに(1分以内)採血チューブを氷水中(血液の液面まで氷水につかる状態)で冷却(15分以上、遠心操作まで冷却)してください。
4. 採血から8時間以内に冷却条件で遠心分離(4℃、3000回転、15分)または通常遠心分離(3000回転、15分、ローターが昇温していないこと)してください。
5. 遠心後、直ちに上清の血漿を血液との界面に触れないように血漿上清の中央部から採取し、分注してください。
6. 分注後、血漿を4時間以内に凍結保存してください。
※4～6の処理については弊社にて行います。

●参考文献

Kazutaka Shimbo et al : Biomedical Chromatography 24 : 683～691, 2010. (検査方法参考文献)